平成28年4月
第126号

スクランブル

編集委員：青少年対策大井第二地区委員会
山中小学校ＰＴＡ・大井第一小学校ＰＴＡ
伊藤学園ＰＴＡ・各学校ＯＢ＆ＯＧ

編集・発行：大井第二地区スクランブル編集委員会
品川区大井２-２７-２０ 大井第二地域センター内
TEL（３７７２）２０００　FAX（５７０９）７６２７
URL:http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000007700/hpg000007613.html

春を満喫 さくらウォーク

木々が芽吹き、日ごとに春の暖かさが感じられるようになってきました。何となくうきうきと心が弾み、家の中でじっとしているのがもったいない気持ちになりますね！

今回は、楽しくお散歩しながら、大井周辺のおすすめ桜スポットをご紹介します。　【石原・佐藤・髙木・檜山・神田】

スタート

大井第二地域センター

山中小学校正門前の桜も綺麗ですが、三ツ又交差点から大井三ツ又商店街を抜けて大井町駅南側の踏切を渡ります。

踏切を越えて大井陸橋下をくぐりコンビニエンスストア横の道へ入ると…

10分

東芝病院前

正面の病院へ続くまっすぐな道の両側に、背が高く枝ぶりの良い桜並木が続きます。大きな桜のアーチをくぐっているようです。

満開の頃には目の前が真っ白になるほどの桜吹雪の中をお散歩できますよ！

＊品川区ＨＰより

20分

東芝病院横から立会川緑道を通り抜け遊歩道を行ききって右へ地下道を抜けてまっすぐ進み池上通りへ

大森貝塚遺跡庭園

こちらの桜はなかなかの古木が多いようですが、きちんと手入れがされています。

線路の向こう側の公園沿いには桜並木が見える上に、電車が頻繁（ひんぱん）に通るので鉄道好きのキッズもきっと大喜びですよ！

＊品川区ＨＰより

13分

池上通りを大井町へ戻る途中の交番を斜め前に進んでいきます

滝王子公園

こちらは滝王子児童センター・大井図書館横にある細長い公園です。図書館入口側に大きな桜が2本立っています。

子どもを遊ばせながら、桜の下でのんびり読書を楽しむのも素敵ですね。

5分

やまなか公園

住宅街の中にある、知る人ぞ知る(?_?)公園。町内会のお花見会・ふれあいまつり等の会場になっているので、近所の方はご存じですよね？

ジャングルジムと滑り台の上にかかるように桜の枝がのびているので、大人より、子どもたちの方がこの桜の美しさを堪能（たんのう）している可能性大です。

8分

小野学園と光学通りを通過

西大井広場公園

JR西大井駅近く、立会道路をはさんで南北にまたがる公園です。広場の周りを囲むように桜の木が植えられています。

ベンチの上に広がるように枝が伸びていて、座って下から見上げてもよし、また広場の向かい側から眺めてもよし、一段高いところにある東屋（あずまや）から全体を見るのもおすすめです。

出来れば広場の周りをぐるりとまわって、様々な角度から楽しみたいですね。

＊品川区ＨＰより

12分

大井町方面に向かう立会道路歩道にも桜並木あり

大井蔵王権現神社前

ゴール

天狗祭りと荏原七福神・福禄寿（ふくろくじゅ）で知られる権現神社前の立会道路沿いには、河津桜（かわづざくら）やソメイヨシノ、八重桜が並び、かわるがわる咲く桜を長い期間楽しめます。

周辺の整備に伴い、新しい木に植え替えられた部分もあるようですが、以前からの木々は広く枝を伸ばして、１本１本見応えがあります。

駅前に向かって道路沿いに続く一段高くなった歩道から、ゆっくり眺めたいですね　。

☆編集委員おすすめのコースはいかがでしたか？私たちは、のんびり歩いて、時々立ち止まり木々を眺めながら２時間ほどでまわりました。みなさんもお気に入りのコースで春を満喫してくださいね～！
裏面のウォーキング記事も、ぜひご覧ください！

見つけた！まちのプロフェッショナル

ウォーキングのコツ

公益財団法人健康体力づくり事業財団
健康運動指導士 吉原正博さん の巻

春。ウォーキングには気持ちがいい季節になりました。そこで今回は、品川シルバー大学うるおい塾でウォーキングの講師をされている吉原正博さんにそのコツを教えて頂きました。

靴は余裕のあるサイズのウォーキングシューズを、**靴下**は厚手のものを選びましょう。**服装**は動きやすく体温調節できるものであればＯＫですが、肌着は綿ではなく速乾性の素材のものが適しています。**帽子**は通気性のよいものを、特に女性はつばの大きいハットにすると紫外線の防止にもなります。

飲み物はのどが渇く前にこまめに飲みましょう。カフェインは利尿作用があるので不適、おすすめは白湯（さゆ）です。

歩く時のポイントは、腕を大きく振ること。やや後ろに肩甲骨から大きく振ると、運動効果が高まります。歩きすぎないこと、いつもより丁寧に歩くことも大切です。同じ場所を時間をかえて歩くと雰囲気の違いが楽しめます。

『あ』るきスマホはしない、**『し』**んごうを守る、**『み』**ちは端を歩く、**『ご』**みは持ち帰る、**『と』**もに歩けることに感謝という『足美事』のマナーを守ることも気をつけましょう。そして、ウォーキング一番のポイントは「花や空や風を楽しみながら時には一人で時にはグループで**笑顔をふりまきながら歩くこと**。」これであなたも歩くって気持ちいい～が実感できるはず！

【斎木・原田】

ウォーキングのコツ

■効果■
- 歩幅が広がる
  →早く歩くことができる
- 全身運動になる
  →運動効果が高まる

絵/吉原さん

伊藤学園7年 ペンネーム にんじんさん
『スイーツ天国』

大好きなスイーツに囲まれた女の子が、とっても幸せそうですね！ ドーナツやアメが左右対称にキチンと配置されていて、バランスよく描けていると思います。 次は、線や色塗りのはみ出しに気をつけて丁寧に描いてみよう！

AEFヒント

イラストクランブルつぶやき

新しい漢字を練習中の子どもと母の会話

子ども：わかんな～い！
母　親：新しい漢字の練習だからね。
子ども：あ、ダジャレ思いついた！
母　親：何？
子ども：わかんないとカンナイ！
（横浜の関内）
子ども：それと、ワッカナ～イ!!
（北海道の稚内）
母　親：なるほど～
＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊
子どもは自分が好きなことには、頭の回転が速いですね。思わずうなってしまった母でした。

【水野】

行ってみ隊！見てみ隊！ ライオンさんのお引越し

大井1丁目、光学通りと一本橋通りの交差点近くにライオンのレリーフがあったのをご存知ですか？ スクランブル35、93号でも紹介され、長い間大井を見守っていたその『ライオン』が昨年引越しをしたので、取材してきました。

↑保存されたライオン

↑大井１丁目にあった頃

建物は昭和初期に多く建てられた『看板建築』で正面は屋根を隠すように壁が立っています。看板部分は銅板で覆われ、頂部に銅板のライオンレリーフがついていました。

所有者の方にお聞きすると約77年前に板金職人のお父さんが板金屋として建てたそうです。お父さんは、仕事は息子さんに任せてライオンの製作をしていたとか!? 一枚の銅板を手作業でコツコツと打ち出し完成には何年も掛かったそうです。その後息子さんが背面の板金を貼り、この形になったのは建物ができてから12年位後なんですって。

息子さんの同級生の方の話では、二人共腕利きの板金職人だったそうです。特にお父さんのタタキ出し技術は秀でており、伊藤博文邸（現在山口県に移設）の板金工事を手掛けたこともあるそうです。

屋根から降りて

軽トラに乗り

台座が造られ

庇の上に設置

↓新居の南品川１丁目で再生

そんなライオンがついた建物ですが、再開発で取り壊されることになりました。何とかライオンを残せないかと区が働き掛けをし、ある建築士がちょうどその頃改修していた事業者に相談、新しい引き取り手が見つかりました。

移設先はゼームス坂を下り第一京浜国道を渡った南品川1丁目。昭和28年頃の建物を改修した『馬場（ばんば）ホテル』の庇（ひさし）の上です。旧東海道品川宿の景観に配慮した地区内にあり内外共に趣きがあって新居としてもぴったりです。

まずは足場を掛けて丁寧に取外し、補強をして台座も作られました。台座を銅板で覆う際、ライオンの迫力に触発されたのか、若い板金工さんもボルト隠しの折り細工に腕をふるいました。

そして、新たな場所に設置されたその姿は歴史を感じさせる威厳と風格でした。

多くの人のおかげで新しい居場所が見つかって良かったね。若々しく、力強くなった気がします。皆さんも近くを通り掛ったら是非、庇の上も見て下さいね！

【嶋村】